



かわらばん

第8号



あの人、この人が消防団員、私たちの飯能を守ります!!

自然を、自分たちの手で ありませんか。



団員を募集しています

近年、消防署の設備と人員の充実は目ざましく、飯能市においても防災センターの建設、分署の設置等が進められています。

しかしながら、より複雑化する住環境の中で、地震などの広域的災害が発生した場合、被害を最小限に止めるためには、多くの人員が必要です。消防団の存在が不可欠と言えます。

今後は消防団の必要性がますます高まっていくと予想されます。

そこで、飯能消防団では、飯能市に在住または在勤の18

幼い頃、
宇宙警備隊を夢見ていたあなた、
あきらめないで!!
飯能消防団がまっています。



▲新しくできたパンフレット

報償金が支給されます。また、万が一災害現場などで負傷した場合は保障制度もあり、活動に必要な制服や作業着なども貸与されます。

永年勤めて退団すると退職報酬が支給されます。また、正式には、特別職の地方公務員という身分で、年一回報酬が支給されます。

災害救助の鉄則は、助ける側にも犠牲を出さないことで、危険な場面では、高度に訓練された常備の消防署員の後方支援に徹します。

厳しい訓練も大切ですが楽しいイベントもたくさんあります。旅行やゴルフ・ボーリング・バーベキュー・合コンなどで大いに盛り上がることもあります。また、こういう親睦を通じて、新しい友達ができたり趣味が増えたり他の団体では経験できないことがあります。

問い合わせ先
埼玉西部広域消防本部
警防課

電話 0429(74)7224

特別職の地方公務員



▲中継送水訓練ではホースを何本も結合し、長い距離を送水する



▲本年9月の家族慰安会(東京ディズニーランド)

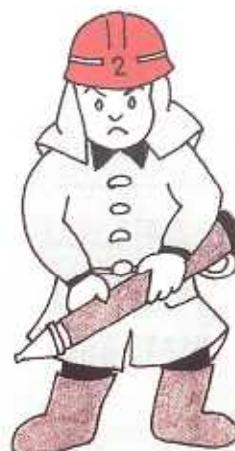
訓練ばかりじゃつまらない

災害現場で市民の生命財産を守るとともに、自らの安全も確保し、統制の取れた効果的な作業が行えるよう団員一同力を合せて訓練に励んでいます。そんな経験が互いの信頼感、チームワークを育んでいるのです。

才から30才までの方に、私たちの活動を少しでも理解していただき協力を得るために、パンフレットを作成しました。

このパンフレットは防災センターや分署及び市役所や近くの公民館においてありますので一度手に取ってご覧ください。

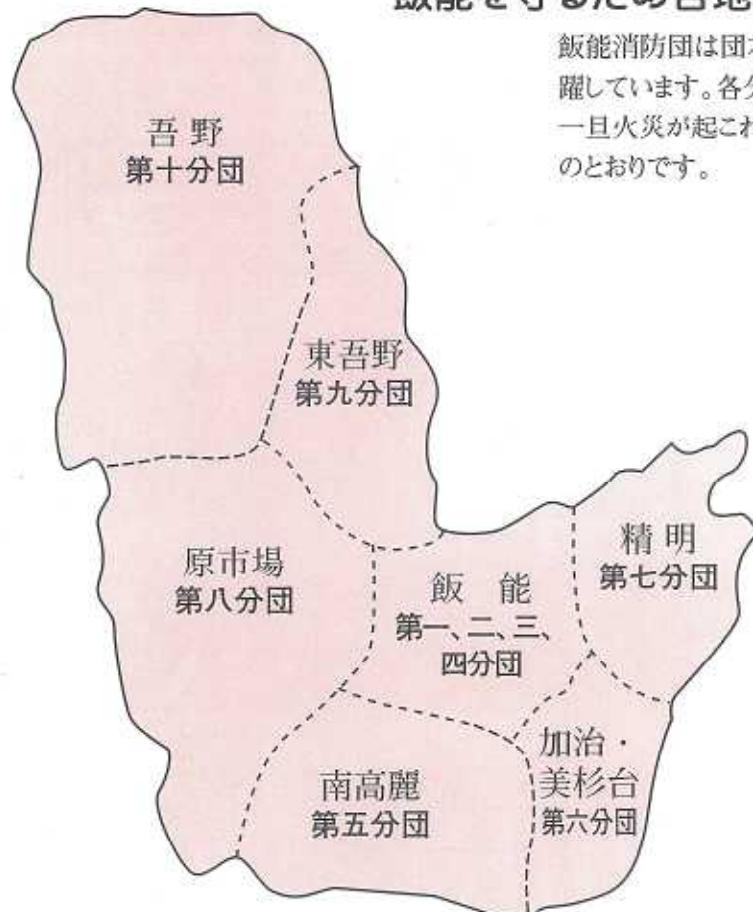
消防団に対する認識が深まるることはもちろん、団員の誠意と情熱が伝わるはずです。私たち消防団では、あなたの入団をお待ちしております。



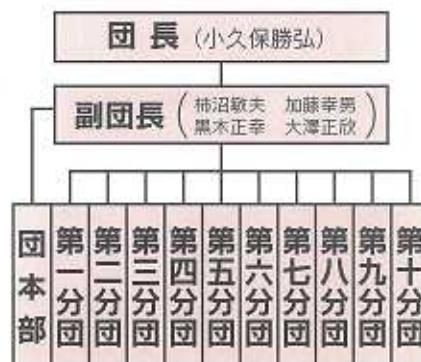
愛する人を、まちを、 守ってゆこうでは

飯能を守るために各地域の消防団員が活躍しています！

飯能消防団は団本部と10個の分団で構成され、総勢375名で活躍しています。各分団ごとに積載車（一部にポンプ車）が備えてあり、一旦火災が起これば威力を発揮します。各分団の担当地域は下のとおりです。



飯能消防団組織図

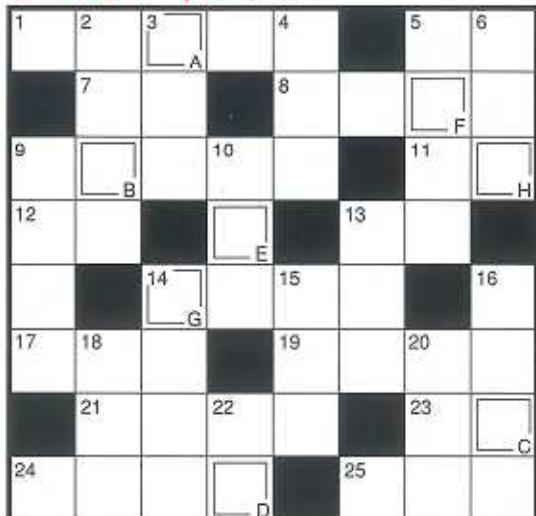


飯能消防団編成表

	地 域	人 員	装 備
団本部	市内全 域	12	—
第一分団	原町・前田・中山各自治会	20	積載車1台
第二分団	一丁目・二丁目・柳原・東町各自治会	23	積載車1台
第三分団	三丁目・河原町・宮本町・本郷・大河原各自治会	32	積載車1台
第四分団	第二区・永田地区	25	積載車2台
第五分団	南高麗地区	40	積載車3台 ポンプ車1台
第六分団	加治・美杉台地区	38	積載車4台
第七分団	精明地区	36	積載車4台
第八分団	原市場地区	48	積載車4台 ポンプ車1台
第九分団	東吾野地区	47	積載車4台 ポンプ車1台
第十分団	吾野地区	49	積載車3台 ポンプ車1台

11月24日(土)午前8時より防災センターで飯能消防団特別点検が行われます。ぜひご来場ください。

消防団 プレゼントクイズ第2弾 クロスワードパズル



答え ○○○○○○○○○○○○

問題

タテのカギとヨコのカギをたよりに、クロスワードパズルを解いてください。
すべてのマス目を埋めて、8つの二重マスの文字をアルファベット順に並べると、消防団の行事の一つになります。

タテのカギ

2. ○○○○模様
3. いちご、ギョウザといえば、○○○県
4. 印鑑の代用
5. いざというときに三角巾になって、手をつったり
6. このパズルを作るために○○○した
9. 梨の品種
10. ○○○教師、○○○園芸、○○○料理
13. ○○○小説
14. 荒々しい顔つきをする様子
15. 吸いすぎに注意
16. 二宮金次郎
18. 北海道、マリモが有名
20. ○○○のしつば切り
22. 出○○、沈○○、埋○○

ヨコのカギ

1. 夕焼け、小焼けの
5. 夢を食べる動物
7. ○○があかない
8. ○○○○組替え食品
9. 相撲の殿堂
11. 飯能消防○○
12. ○○を噴らす
13. ○○浜、○○時計、○○嵐
14. ○○○○電話
17. ○○○・ソーブ
19. テノールとバスの間
21. 小田原名物
23. ○○に耳あり
24. へそまがり
25. 賞味○○○

正解者の中から30名様に、豪華賞品(?)をさしあげます。
官製はがきに、クイズの答えと、〒・住所・氏名・年齢・職業(学年)・電話番号・消防団に対するご意見ご感想を明記して、下記の宛先までご応募ください。
〆切: 平成14年1月6日(日)出初式まで。

宛先: 〒357-0015 飯能市大字小久保291番地 防災センター



▲細いホースでもこの水圧。



よし変身だつ。



▲器具は1人で運べるように分解でき、現場で組みたてる。

第一回目は、吾野地区管轄の第十分団一部を紹介します。吾野駅近くの坂石町分にあり、旧国道二九九号沿いに面しています。二階建ての詰所で一階にポンプ車と器具を置き、二階は本部と部屋を併にしています。

さて今回、十分団に山林火災の消火に威力を發揮する新型消防器具が配備されました。

これまで使用していた器具は、水を入れたタンクを背負い水鉄砲の要領で主に下火にならった炎を消すぐらいのものでした。今度の器具は、8馬力のエンジンを搭載し、少人数で動かすことができ、消火範囲の拡大と消火時間の大幅な短縮が可能となります。今後の活躍が期待されています。

これは家族や職場・地域の協力がなければ到底できない役回りです。市民の皆様に感謝しつつ第八号かわら版をお配りいたします。

詰所紹介



編集後記

消防団員は、よく消防署員と間違えられます。では署員と団員はどこが違うのでしょうか。署員は消防を職業とする防災のプロです。

団員はと言うと、他に生業を持ち、一旦緩急の際は「出で立ち」を消防服に変え、現場に急行する人なのです。仕事を投げ出して行くわけですから、それは家族や職場・地域の協力がなければ到底できない役回りです。

立派に消防服に着替えて、現場に急行する人なのです。仕事を投げ出して行くわけですから、それは家族や職場・地域の協

編集委員 回本部(沼崎修一)
陣野秀幸 内沼貴明

副団長 大澤正欣

第十分団	第一分団	(一)大野圭司
第九分団	第二分団	(一)横田圭司
第八分団	第三分団	(一)鈴木清志
第七分団	第四分団	(一)山川和浩
第六分団	第五分団	(一)島崎悟
第五分団	第三分団	(一)本橋和志
第四分団	第二分団	(一)大野悟
第三分団	第一分団	(一)内沼貴明
第二分団		
第一分団		

*※題字は吉田行男様にご協力をいただきました。